

参考資料：「災害時に市役所に望むこと」記述回答一覧

※一人で複数の意見がある場合、最初に書かれている「防災行動」で分類列挙しています。

〈正確で迅速な情報提供、情報公開、連絡など〉

- 情報提供。
- 警察・消防との連携とそれによって得られる情報の迅速な公開及び避難場所の生活環境を迅速に整えること。
- 情報の公開（正しく）。義援金の正しい運用。東北の義援金の使途不明。（詳細を明らかに）
- 安全な場所や経路の情報。各地の被害状況の情報。
- 色々な情報をできるだけ早く伝えて頂きたい。
- 迅速な情報の発信、対応。
- 正しい情報をつかんでほしい。
- 正しい情報の伝達。
- 外で放送が時々聞こえますが、耳が悪いので家の中だと気がつきません。どこにいても分かるようにしてほしい。
- あらゆる手段で最新情報を市民に伝えること。
- 情報整理。
- 正しい情報を早くみんなが知ることが出来るように。避難所でも、なるべく健康を保てるように。
- 情報をすぐに連絡して欲しい。
- 情報を早くまめに報告すること。
- 確実な情報提供をこまめに頂いて不安をとりのぞいてもらえると嬉しいです。
- 情報開示。
- 情報の集中に基づく迅速な判断と避難等への対応。
- いち早い情報。
- 情報、災害後の市民への対策。
- 子供の安全確認を第一に。心配なので学校単位でも良いので情報が欲しいです。
- 被害情報、避難所状況や物資、食糧配給の情報が知りたいと思います。
- 防災無線が聞き取りにくくて困ります。非常時に役に立つかどうか疑問です。防災無線以外のツールの活用を望みます。
- 情報の発信。不安なときは連絡が情報の安定に役立つと思います。
- 迅速、かつ確実な情報の発信。
- 正しい情報の発信。
- 速やかな情報提供。
- 情報を素早く伝えて欲しい。周りの状況を知ることが出来る。
- 支局による放送にて情報を発信して欲しい。
- 情報。常に新しい情報が欲しいと思います。
- 迅速な情報、対応。市街地から離れているので物資とかを早くして欲しい。
- 情報連絡。
- 情報提供。弱者への配慮。（高齢者、障がい者、子供、女性）

- 情報の提供。避難所での各家ごとのついでがあると良い。
- 正確な情報の発信。福井県の原因などから放射能もれがあるのかないのかは早急に知りたい。
- 正確な情報を伝えて欲しい。
- 最新の情報提供。
- TV で案内をして欲しい。震度や予想。
- 正確で迅速な情報の提供。
- 早くて正確な情報。
- 早い情報の提供。避難所での生活の確保。被害を受けた場合の支援。(人的、物的共に)
- 情報。
- 情報は早くほしい。
- 迅速で正確な情報提供をお願いします。
- 情報提供に万全を期して頂きたい。
- 正しい情報の発信。
- 情報の整理。
- 正確な情報発信。
- 正確な情報とそれに基づいて、今何をしたら良いかを判断すること。
- 的確な情報の迅速な発信。
- 情報提供。素早い食料等の提供。
- 岐阜市内のどこの場所で被害が大きいのかの情報。
- 正確かつ迅速な情報発信と避難所の整備と不足物資の供給。
- 情報を正しく伝えてほしい。
- 素早い情報公開。
- 実際に地震が起きた場合、準備していても機能しない気がするので特に望むことはありません。正確な情報の発信くらいです。
- 素早い情報の公開、連絡。確かな情報の公開、連絡。
- 情報提供、場所の提供。市役所も被災したらどうなるかわからないのだから、耐震対策など今現在出来ることをして、被災しても建物がそのまま残っているくらいであればいいと思う。
- 情報を細かくたくさんほしい。ライフラインがすぐに正常に戻るように。病院、けが人の救助など。
- 早い情報。
- 迅速にその時点の状況が分かるようにしてほしい。
- 適切な情報の提供。
- 情報を早く正確に流してほしい。ライフラインを早く復旧してほしい。十分な水と非常食を配ってほしい。
- 状況についての情報公開。(分からない場合は分からないでもいいです)
- 情報、物資、住宅。
- 素早く分かりやすい情報を流してほしい。
- 避難指示や情報の提供。

- 物資や医療を受けられる場所などの情報を正しく伝えてほしい。
- 早めの情報。

〈救援物資の備蓄と速やかで平等な配布〉

- 避難所の物資の備蓄は万全にしてほしい。
- 食糧などの配給。
- 物の支給を確実にして欲しい。
- 食料品、衣類、トイレの確保。
- 十分な備品の用意、避難所の整備。
- 食事。
- 家族も多く、食べ物などが心配です。
- 配給。
- 食料、場所。
- その時に不足している物、必要な物、求めている物を出来るだけ早く対応して頂けると助かります。
- 授乳には水分は欠かせないから井戸水でも何でも水が使えるように不足にならないようにしてもらいたい。
- 食料の配布。
- 避難先での食料や毛布等の十分な確保。正確な被災状況の通達をして欲しいです。
- 衣食住の確認。
- 食料。
- 食べ物の確保。
- 物資の速やかな配給。避難所での生活の確保の支援、指示。
- 備蓄品の充実。自宅で避難しても食料等の物資提供を望みます。そうでないと避難所に避難する人が増えることになります。
- 避難所での生活が困らず出来るように食料や物資などすぐに届くようにしてもらえると良いです。気候に応じての対応もしてもらえると良いです。
- 迅速な救援物資の調達。迅速な正しい情報の伝達。
- 食料のこと。
- 食料の提供。
- より多くの人に早く食べ物が行き渡るように備蓄の量を増やして欲しい。
- 物資が早く届くようにする。情報の早さ、正確さ。
- 素早い物資などの供給、救助。
- 水、食べ物の配給。予算を惜しまず配給して欲しい。
- 水、食糧の配給。
- 非常備蓄品も大勢の人で使用するとなくなってしまうので、救援物資などの対応を素早く行って欲しいです。
- 食糧の確保、ライフラインの整備。

- 避難所に食料などが届くところと届かない（そうとう遅れる）ところがあったと聞いたので、なるべく早く平等に出来ると良いと思います。
- 救援物資。
- 支援物資。
- 食料、ライフラインの充実。正しい情報を出すこと。
- 女性の下着類、生理用品の準備をしてもらいたい。トイレの用意（仮設トイレ）など。

〈ライフライン、災害復旧〉

- ライフラインの復旧・確保。
- ライフラインの復旧。
- ライフラインの早期復旧のための調整。避難所への物資の円滑な提供。
- ライフラインの確保をお願いします。
- ライフラインの復旧、情報の伝達。
- ライフラインの確保。
- ライフラインの早い復旧。
- ライフラインの早期復旧。
- 早急なライフラインの復旧。
- ライフラインの迅速な復旧。大地震が起こってからの 1 週間ほどの飲料水、食料の配布。トイレの確保。近くの市や県より医療スタッフを呼び寄せるなどして病院の機能麻痺を防いでほしい。
- ライフラインの確保。
- ライフラインの確保。
- すぐにでもライフラインの確保をしてもらいたい。
- ライフラインの早期復旧。被害状況、様々な情報の伝達（市民への）テレビなどで知ることが出来ないと思うので。各避難所における初期の指示、指導。（初めは市民も混乱や動揺があると思います）
- ライフラインの復旧を一分一秒でも早くして欲しい。
- ライフラインの早急な復旧。避難所での安心な生活。
- ライフラインの復旧。
- ライフラインなど復旧に対する時間報告。無料 Wi-Fi の活用場所など。
- 速やかな復旧。
- 災害後の早急な復旧。
- 生活道路の復旧。
- インフラの早期復旧。

〈迅速対応な対応〉

- 迅速な対応。
- いろんな事の対応。
- 迅速な対応。

- 素早い対応と市民の安全確保。情報公開。
- 電気がなくても迅速な対応が出来ること。
- 迅速な救助、支援。物資の配布。
- 素早い対応をお願いしたい。
- 迅速な対応。
- 迅速対応。
- 速やかに対応してほしい。
- 迅速な対応。
- 素早さ。
- 早い対応。
- 早急な措置。
- この地域は関市、山形市にはさまれているので、何かと対応が遅れるのではないかと心配です。予想しか出来ないのだから「想定外のこと」がいくつもでてくるのだと思いますが、準備ばかりではなく、実際に起こった時に素早く行動がとっていただけるように強く望みます。
- スピードある対応。
- 早い対応をお願いいたします。一番救助が必要なところを見極めて（情報を入手できるシステムを整えておいて）行動をしてもらいたいです。
- スムーズな対応。後手にまわらない対応。
- 素早い対応と情報提供。
- 迅速な対応。

〈避難所、仮設住宅、避難生活の充実〉

- 避難所、食料、物資の確保。
- 避難所での非常食の確保。
- 住むところの確保。
- 仮設住宅建設の迅速な対応。
- 避難所の数の充実。備蓄品の充実。
- 避難をどのようにするのか、その後の過ごし方。
- 避難所になる公園が人口に対して少ない。
- 避難所の確保。食料品などの物資の確保。
- なるべく避難所での生活が長期にならないようにしてほしい。少しでも迅速に対応して欲しい。
- 避難所での素早い対応。食べ物、飲み物、住む場所)
- 避難所訪問→必要な手立てをすること。
- 少しでも良いので冬は暖かく夏は涼しい環境と、医療をお願いしたい。
- 避難所などでの安心できる環境。被害情報や安否などの情報提供。
- 避難所生活を快適に過ごせるよう配慮をお願いしたいです。
- ペットも家族の一員として確保できる場所を作ってほしい。
- 避難生活の場所、食料、特に仮設トイレの数、の確保。体育館ならば冷暖房が欲しい。

- 仮設住宅の確保。
- 十分な避難所の開設と救援物資・ライフラインの早期復旧。
- 衛生面、食事、防寒や暑さ対策。

〈災害弱者への適切な対応〉

- 子供に障がいがあるので、なるべく不安が少ないような対応をして頂きたいです。
- 障害児が居る家庭のこと。
- 子供がいる人、お年寄りやアレルギー、障がいをお持ちの方などに必要な情報や手厚い助けを周りにも促す情報発信を是非してほしいです。
- 車いすでなければ移動できない人を避難させる為の手助けしてもらえる仕組みを作ってほしい。又、避難所でも生活できる環境を用意して欲しい。
- アレルギーや特殊疾患の方にある程度は対応できているようにして欲しい。食事について原材料名がわかるものを使用する。インスリンの備蓄等、...
- アレルギーを持つ子供への対応。
- 子供やお年寄りの方を優先的に対応してもらいたいです。
- 避難所生活をするようになった際の障がい者への配慮。
- うちには障害を持った子供がいます。とても不安です。私や夫が怪我をすると子供を助けられないと思います。
- 誰が、、ではなく、みんなが大変な時だと思いますが、自閉症の息子はどんなパニックを起こすか分かりません。すごく不安です。息子のような子、そして家族が安心して過ごせる避難所の確保とお知らせがほしいです。

〈柔軟、平等な対応（差別をしない）〉

- お役所様ではなかなか対応してくれない。行動が遅い。口だけで何もやらないとどこからも聞こえてくる声。何を頼って良いのかも分からないし、あまり期待しても後が怖い。
- 机上の判断ではなく、現場の生の声を聞いてほしい。
- 柔軟な対応。（規則や訓練、想定外のことに對して）
- 全ての人に分かりやすく物事を伝えたり行動を起こしたりしてほしいです。
- 避難所に避難できない（入りきらないとも思う）人は、自宅にて被災生活をする事になると思いますが、そういう人にも情報や物資が届く仕組みを作ってほしいです。
- 地震後の対応ではないでしょうか？東北の地震がいい例では。今でも生活や仕事で大変な思いをされている方が多いのでは。
- 税金を納めておるので、時間外勤務でも文句を言わず市民のために動くべきだと思う。
- 全ての人を平等に助けて欲しい。
- 中心部だけではなく、全体に行き渡る対策。
- こちら辺は田舎だが市内とかだけを中心的に援助するのではなく田舎（端っこの方）も速やかに対処して欲しい。情報を早く的確に知らせて欲しい。

〈啓発活動（マニュアル配布、勉強会、防災訓練など）〉

- まず地震が起きた時に何をすべきかどこへ避難すべきかなどがわかる冊子を作ってもらい、各家庭に（捨てずに）置いてもらうことが必要だと思う。
- 地域の人達だけで実際に誰を（お年寄り、子供）誰が責任持って助ける等のことを想定した訓練をやりたい。今までは自治会の役に当たっている人だけの参加の物が多い。市役所の建物自体が古いので一日でも早く新しい地震時でもしっかり機能する建物にして欲しい。
- よく分からないが、地震意識を高めるために、保護者中心の講演会をして欲しい。
- 会社で地震訓練、防災訓練などに参加はしていますが、実際は小さな地震が起きた際にも体がとまって何も行動をしていないため、いざという時に頭の中で考えている行動が出来るか不安を感じます。なので、各地域にむけて定期的にそういった時の対策として今までの資料を元にどういった行動を取るべきなのかチラシを作成して配布して頂きたいです。
- 大きな地震に備えて地域をまきこんだご老人も子供も参加できるような避難訓練をして頂きたい。そこで学んだことが実際に地震が起こったときに役に立つのではないのでしょうか。
- 地震ハザードマップの再配布と地震に対しての準備の仕方について。
- 小学校区で地域での防災訓練をされている地域の話を知ることがあります。長良小学校区を含め市内全校区で年に1度は地域を挙げての防災避難訓練をしてほしいです。実際に私（母）一人で自閉症の子を含めて三人の子を連れて非常持ち出し袋も持って避難できるのか？長良小の体育館に校区内のどれだけの人が入れるのか？どこにどういう状態で避難するのか実際に何度も練習しておきたいです。地域のエコクラブでアルミ缶にお米を入れて水を入れて洗ってアルミホイルと輪ゴムでふたをして鍋に入れて湯煎で30分温めるとご飯が炊けることを教えてもらって本当にびっくりしました。こういうことを地域の防災訓練でやってみたら自分で自分を守ることに繋がっていいのではと思いました。
- 地域がどのような組織体制で動いているのかとか、組織図や代表者がわかりやすく提示されると良い。また、それを見ることによって自分がボランティアとか手伝えそうなことが分かるとただ避難するだけよりも前向きな気持ちになれるように思う。
- 今回のように情報提供していただいて、初めて知ることも多かったので今後も情報提供をして欲しいです。地震時は想像がつかないので望むことはあげられませんでした。

〈特になし〉

- なし。
- 特にない。
- なし。
- 特になし。実際に地震などの災害が起きた場合に動いてくれるとは思っていないため。
- 特には望まない。
- 特になし。
- 特にありません。
- 特になし。

〈支援制度、補助の充実（建物、生活など）〉

- 一刻も早い支援。
- 被災者の時に苦しんだのは、その後の生活でしたので、家、お金、仕事、心ある対応して下さい。
- 災害後の生活の確保等、連絡等。経験が無いので経験者の方に情報をもらって対策して頂きたい。
- 地震の後、復興にかかる費用などで個人にかかる費用はどのくらいかかるのか、またそのための費用は市でも確保されているのかということ。
- 最低限の生活補助。
- 地震で被災した後の生活。
- 食料、医療、生活費、ライフラインがたたれ、仕事にも行けなくなったらお金のかかることを助けて欲しい。
- 避難所生活や地震後の生活について援助。災害状況の情報提供。

〈安否確認〉

- 人名。情報（避難先での）。ライフラインの復旧。
- 安否確認、避難所の設備。（食料など）
- 家族の安否確認等。避難所でのプライバシー。
- 家族の安否確認をするための情報共有手段の確保。
- 安否確認が出来るように避難所にいる方の情報。この前、長野で起きた地震の時のように防災警報で知らせてほしいし、情報も流してほしいと思いました。
- 安否確認を迅速にまとめてほしい。災害状況の正確さ。ライフラインの復旧への努力。
- 家族の安否を早く知りたい。寒さ対策を万全にしてほしい。
- 家族の早期発見や、食糧の供給、水や火力の提供等、公共施設の開放、ありとあらゆる災害への対応。

〈わからない〉

- その状態にならないと分からない。
- よくわからない。
- 何となく知っているつもりでも知らないことばかりで唖然としました。何を望めば良いのかも恥ずかしながら想像が付きません。アンケートを機に学んでいきたいと思います。ありがとうございました。
- わからない
- 今はよく分かりません。
- それ自体分からない。
- わからない。

〈避難勧告、避難誘導、災害時の行動などの的確な指示・リーダーシップの発揮〉

- 寸断された道路など交通網の情報、もしくはこの道を通って避難所へ向かってくれという大まかな指標を出して欲しい（お店等の情報も）あまりに我が儘だ！ととらえられる方も多いですが、

ペットと共に避難所へ向かいたい方もいるはずだ。一緒に一時避難できる場所が一カ所でもあればと思います。

- 大げさでもいいので、避難などの早めの指示。先日、震度 1 だったけどスピーカーで「地震です」と何度も言っていた。それくらいでちょうどいいです。でも様子を見ていて大丈夫なのかの判断は難しいです。
- 避難が長期化したときに、救援物資やボランティアを各避難所にうまく分布できるように指示。
- 避難場所が倒壊、または一杯になってしまった場合、どこに行けば良いかを素早く誘導してほしい。
- 道路状況の把握、早急な対応。避難所の環境管理。
- 現場での指示を明確に出来るようにしてほしい。
- 皆が落ち着いて行動できるように指示して欲しい。

〈子供の安全確保〉

- 子供の安全。
- 共働き家庭が多いので子供のことが一番気がかりです。学校にいる時間であれば先生方が見えるので子供もパニックにはならないと思いますが、1 人や数人にいるときに起きたらどのようにすれば良いのか分からないと思います。何か良い対策があれば教えて頂きたいです。
- 子供達に使う物を優先的に用意して欲しい。紙と鉛筆だけでもあれば、絵を描いたり出来て周りの人たちに迷惑をかけないと思うので。
- 特に小さい子供に対して準備してあれば有り難いです。
- 子供最優先で考えて欲しい。物資等、優先的に届けて欲しいと思います。岐阜市の端っこの方が対応が行き届くのか、、、心配、、、
- 何よりもまず子供の安全を確保して欲しい。

〈災害時に機能する市役所内の適切な体制づくり〉

- 市役所や各支所の機能の確保。
- 普段から行政の仕事で手一杯の状況下、災害時にあれこれと望んでも対応しきれず、また職員の数も限られているので、できる限りのことをして頂ければ良いと思います。
- 縦割りではなく、横につながる連携。市長以外にも必要な支援をその場で決定できる人、病院や障がい者等弱者への専門的な対応が出来る人材の確保。
- 治安維持。ライフラインの回復。安否確認本部としての機能。県庁と市役所の役割分担の明確化。情報発信。ボランティアの情報。
- 正しい災害情報を収集、発信できるシステムを確立し、近県とも協力し合って助け合える体制を整えて欲しいです。

〈人命救助など〉

- 救助。
- 災害発生時の迅速な救助活動。国、周辺への具体的な活動の依頼や素早く状況を把握できる体制

を整えて欲しい。

- 早い人命救助。
- 早急な救助、仮設住宅など。
- 早期救援、情報の伝達の早さ確実さ。

〈その他〉

- 皆で助け合う。
- 自治会に加入している人を優先にして欲しい。
- 地震時の対応ではありませんが、介護保険で改修工事を行おうとしたら手続き、、、具合が悪く早くトイレを改修をしたいのに保険を使わず工事にかかろうと思いましたが、使いたいとき使えない。介護保険は皆から集め、関係会社、施設が恩恵を受けるインチキだと思います。市に何か望むのはあきらめています。もっと普通に暮らす人々の意見を聞いて欲しい！失言申し訳ありません。
- 自治会に入っていない人たちはどのようにしていけばいいのか、具体的に教えてほしい。
- このアンケートを読んで防災情報が携帯に配信されるよう登録しました。
- 自治会総会で質問し残念な結果をもらいました。一に命、救命で資格を持った人の少なさ。町内で0人の所もある実態！
- 岐阜市の防災情報が携帯に届くサービスは以前は登録していましたが、夜中の情報も多く、今はやめてしまいました。
- 耐震を強制的にしてほしい。祖父の持ち家なのでやりたくても出来ない。法的措置がとれる仕組みを。
- ①市の職員にも家族がおいでになると思います。恐らく市の危機管理担当課の招集体制は直に登庁となっていると思います。そのあたりのジレンマを感じます。②自治会の役員をやっていますが、マンションの管理組合と自治会会員との齟齬があるため、自治会加入率が30%を割っていますが何か良い手立てがないものかと常々思っております。
- 地縁、血縁が希薄化している日本においてそのつなぎ役であったり、それに代わるような仕組みを作ったりすると良い。
- 災害の規模にそい、必要であれば早期に自衛隊への派遣要請。
- 非常持ち出し袋を配って欲しい。(せめて袋だけでも)
- 住宅地のあちこちに子供でも分かるような避難場所を示す看板を立てておいて欲しい。実際、被災してみないとどうなるのかわからないので、状況に応じて必要な対応を、、、というのが今の希望です。
- 備蓄はしたのですが、費用もかかるのでいつもついやらないで終わってしまいます。何かよい方法は？ないでしょうか。教えて欲しいです。
- 先日の長野の地震の時、夜、緊急地震速報が広報の放送で？学校の放送？町中に鳴り響いたのには驚きました。そういうシステムだと何かで知らされていたのでしょうか、、、。知らなかったのでびっくりしてパニックでした。鳴りますよ、と宣伝しておいていただけるとありがたいです。せっかくのシステムなので。
- 11/22 夜 10 時頃、テレビでも警報が出ましたが、地域でも放送があったのですごく心強く思い

ました。

- 本アンケートも学校から来ており、添付書類がない。アンケートの実施方法に問題がある。情報の発信が一方通行となっている。
- 調査票に地震に関する有益な情報が書かれているのに、調査票を回収してしまうと手元に情報が残らないことが残念です。
- 市役所の職員の方の負担をあまりかけてほしくない。
- かなり不安になると思うので、個別の相談窓口をたくさん設置して欲しい。子供がまだ小さいので保育士さんなどとふれ合える場所を作ってほしい。